

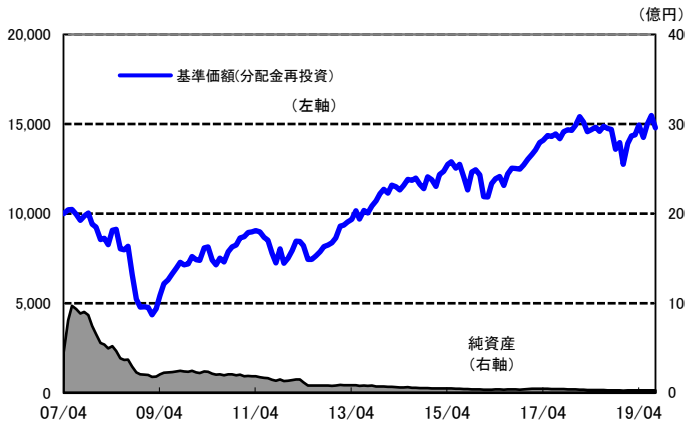


運用実績

2019年8月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 13,200円

※分配金控除後

純資産総額 2.7 億円

- 信託設定日 2007年4月26日
- 信託期間 2022年5月16日まで
- 決算日 原則 5月、11月の各15日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	-4.4%
3ヵ月	3.8%
6ヵ月	3.1%
1年	0.3%
3年	18.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 47.9%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2019年5月	150 円
2018年11月	130 円
2018年5月	200 円
2017年11月	180 円
2017年5月	190 円

設定来累計 1,430 円

設定来=2007年4月26日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2019年8月30日 現在

国・地域別配分

国・地域	純資産比	内先物
アメリカ	50.4%	-
アイルランド	7.2%	-
オランダ	6.4%	-
フランス	6.0%	-
日本	4.0%	-
その他の国・地域	20.5%	-
その他の資産	5.4%	-
合計(※)	100.0%	-

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。
・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

通貨別配分

通貨	実質通貨比率
日本・円	96.4%
その他の通貨	3.6%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

業種別配分

業種	純資産比
資本財	10.5%
メディア・娯楽	10.3%
ヘルスケア機器・サービス	7.9%
銀行	6.4%
素材	6.3%
その他の業種	53.2%
その他の資産	5.4%
合計	100.0%

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2019年8月30日 現在

銘柄	国・地域	業種	純資産比
YANDEX NV-A	オランダ	メディア・娯楽	3.4%
MICRON TECHNOLOGY	アメリカ	半導体・半導体製造装置	3.4%
FACEBOOK INC-A	アメリカ	メディア・娯楽	3.0%
UNDER ARMOUR INC-CLASS C	アメリカ	耐久消費財・アパレル	2.8%
ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	2.7%
WALMART INC	アメリカ	食品・生活必需品小売り	2.6%
LOCALIZA RENT A CAR	ブラジル	運輸	2.4%
EQUIFAX INC	アメリカ	商業・専門サービス	2.3%
MEDTRONIC PLC	アイルランド	ヘルスケア機器・サービス	2.2%
WESTERN DIGITAL CORP	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	2.1%
合計			26.8%

組入銘柄数: 75 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

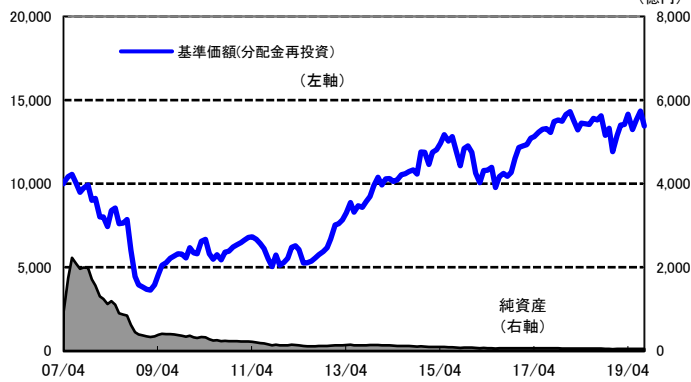


運用実績

2019年8月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 12,365円

※分配金控除後

純資産総額 50.1 億円

- 信託設定日 2007年4月26日
- 信託期間 2022年5月16日まで
- 決算日 原則 5月,11月の各15日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1カ月	-6.2%
3カ月	1.6%
6カ月	-0.5%
1年	-2.6%
3年	26.7%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 34.5%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2019年5月	120 円
2018年11月	120 円
2018年5月	160 円
2017年11月	160 円
2017年5月	150 円

設定来累計 1,040 円

設定来=2007年4月26日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2019年8月30日 現在

国・地域別配分

国・地域	純資産比	内先物
アメリカ	50.9%	-
アイルランド	7.3%	-
オランダ	6.5%	-
フランス	6.1%	-
日本	4.0%	-
その他の国・地域	20.7%	-
その他の資産	4.5%	-
合計(※)	100.0%	-

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示していません。
・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

通貨別配分

通貨	実質通貨比率
アメリカ・ドル	69.7%
ユーロ	9.4%
イギリス・ポンド	5.1%
日本・円	4.5%
スイス・フラン	2.7%
その他の通貨	8.5%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

業種別配分

業種	純資産比
資本財	10.6%
メディア・娯楽	10.4%
ヘルスケア機器・サービス	8.0%
銀行	6.5%
素材	6.4%
その他の業種	53.7%
その他の資産	4.5%
合計	100.0%

組入上位10銘柄

2019年8月30日 現在

銘柄	国・地域	業種	純資産比
YANDEX NV-A	オランダ	メディア・娯楽	3.5%
MICRON TECHNOLOGY	アメリカ	半導体・半導体製造装置	3.4%
FACEBOOK INC-A	アメリカ	メディア・娯楽	3.0%
UNDER ARMOUR INC-CLASS C	アメリカ	耐久消費財・アパレル	2.8%
ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	2.8%
WALMART INC	アメリカ	食品・生活必需品小売り	2.7%
LOCALIZA RENT A CAR	ブラジル	運輸	2.4%
EQUIFAX INC	アメリカ	商業・専門サービス	2.3%
MEDTRONIC PLC	アイルランド	ヘルスケア機器・サービス	2.2%
WESTERN DIGITAL CORP	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	2.1%
合計			27.1%

組入銘柄数: 75 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分してあります。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- 信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界の株式(新興国の株式を含みます。)を実質的な主要投資対象*とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、「野村グローバル・コントラリアン マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 株式への投資にあたっては、逆張り投資の観点から、ファンダメンタルズ分析およびバリュエーション分析を踏まえ、銘柄、セクターおよび地域の選定を行ない、ポートフォリオを構築します。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。
- Aコースは原則として為替ヘッジを行ない、Bコースは原則として為替ヘッジを行いません。
- ファンドは「野村グローバル・コントラリアン マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、以下の委託先に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

委託する範囲	委託先名称	委託先所在地
株式等の運用	Wellington Management Company LLP (ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー)	米国 マサチューセッツ州 ボストン市
	Wellington Management International Ltd (ウエリントン・マネージメント・インターナショナル・リミテッド)	英国 ロンドン市
	Wellington Management Hong Kong Ltd (ウエリントン・マネージメント香港リミテッド)	中華人民共和国 香港

- 原則、毎年5月および11月の15日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。
分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。
*委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2022年5月16日まで(2007年4月26日設定)
- 決算日および収益分配 年2回の決算時(原則5月および11月の15日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱コース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スwitching 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、「ニューヨーク証券取引所」の休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%*(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ※2019年10月1日以降消費税率が10%となった場合は、3.3%となります。 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.89%*(税抜年1.75%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ※2019年10月1日以降消費税率が10%となった場合は、年1.925%となります。
◆その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額 上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に比べて異なりますので、表示することができません。 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ 野村アセットマネジメント株式会社
[ファンドの運用の指図を行なう者]

＜受託会社＞ 三菱UFJ信託銀行株式会社
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



組入上位10銘柄の解説

2019年8月30日現在

	組入銘柄	銘柄解説
1	ヤンデックス YANDEX NV-A	インターネット・ウェブサイト運営会社。ロシアで事業を展開。自社のウェブサイトを通して、インターネット検索エンジン、ニュース、ショッピング情報、ブログ、写真、ビデオを提供する。オンライン広告を収益源とする。
2	マイクロン・テクノロジー MICRON TECHNOLOGY INC	半導体メーカー。子会社を通じて、DRAM(記憶保持動作が必要な随時書き込み読み出しメモリー)チップ、SRAM(記憶保持動作が不要な同メモリー)チップ、フラッシュメモリーなどの半導体部品やメモリーモジュールを製造、販売する。
3	フェイスブック FACEBOOK INC-CLASS A	インターネットメディア会社。ソーシャルネットワーク・ウェブサイト運営。家族・友人・同僚間のコミュニケーションを可能にするウェブサイトを提供する。ユーザー間における情報、写真、ウェブサイトリンク、ビデオなどの共有を容易にする技術も開発。ユーザーは、各自の基準を具体的に設定して情報を共有・制限できる。
4	アンダーアーマー UNDER ARMOUR INC	パフォーマンスアパレル・メーカー。男性、女性、および若者向けにスポーツ用のブランド衣料を開発・販売する。合成マイクロファイバー素材を使った多様な衣服・アクセサリーをデザイン・販売。
5	アルファベット ALPHABET INC-CL A	インターネットメディア関連持株会社。子会社を通じ、ウェブベースの検索、広告、地図、ソフトウェア・アプリケーション、モバイルオペレーティングシステム、消費者コンテンツ、業務用ソリューション、eコマース、ハードウェア製品などを提供する。
6	ウォルマート WALMART INC	小売スーパー・チェーン。ディスカウントストア、スーパーセンター、および住宅隣接型の店舗を運営する。主な販売商品は、衣料品、家庭用品、小型家電、電子機器、楽器、本、リフォーム用品、靴、宝石類、子供服、ゲーム、家事用具、ペット、医薬品、パーティーグッズ、および自動車用工具など。世界各地で事業を展開。
7	ロカリザ・レンタカー LOCALIZA RENT A CAR SA	レンタカー会社。ブラジル、中南米地域で操業地を所有・フランチャイズする。中古車販売や輸送車両管理サービスも手掛ける。
8	エキファックス EQUIFAX INC	情報管理、取引処理、ダイレクトマーケティング、顧客関係管理(CRM)に従事。対象分野は金融サービス、小売、クレジットカード、通信、公益事業、輸送、情報技術、ヘルスケア、政府など。
9	メドトロニック MEDTRONIC PLC	医療診断および治療器具メーカー。主な製品は、徐脈、頻拍性不整脈、心房細動、心不全などの管理、心臓弁置換、悪性・非悪性疼痛、および運動障害などに対応。世界各地で販売する。
10	ウェスタンデジタル WESTERN DIGITAL CORP	デジタル・ソリューション・プロバイダー。音声・ビデオを含むデジタルコンテンツの収集、保存、管理、保護、使用に関するソリューションを世界的に提供する。

(出所) 組入銘柄の解説は、Bloombergおよび各社WEBサイトを基に野村アセットマネジメントが作成しています。

(注) 当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○世界の株式市場は、MSCI世界株式指数(現地通貨、配当込みベース)*で、2.98%の下落となりました。

○米国株式市場は上旬、トランプ米大統領による対中追加関税の発動表明などを受けて米中貿易摩擦の激化が懸念され、下落しました。中旬には、米債券市場で10年国債利回りが2年国債利回りを下回る「逆イールド」が発生し、米景気の先行きへの不安などから下落する場面もありましたが、中国やドイツなどでの景気対策や米中対立緩和への期待などに支えられ、横ばい圏での推移となりました。下旬には米中報復関税の応酬などが嫌気された後、米中貿易交渉への期待などから持ち直しましたが、月間では下落しました。

○欧州株式市場は上旬、トランプ米大統領による対中追加関税の発動表明などを受けて米中貿易摩擦の激化が懸念され、下落しました。中旬には、ドイツの4-6月期の実質GDP(国内総生産)成長率が前期比0.1%減とマイナスに転じたことなどが嫌気される場面もありましたが、中国やドイツなどでの景気対策への期待や、米中貿易摩擦への警戒感がやや和らいだことなどを受けて持ち直しました。市場は月末にかけて、米中貿易交渉への期待やイタリアの連立新政権発足の見通しなどから上昇しましたが、月間では下落となりました。

○日本株式市場は上旬、トランプ米大統領による対中追加関税の発動表明などを受けて下落しました。その後は、米景気減速への懸念や米中報復関税の応酬などが嫌気された一方、中国やドイツなどでの景気対策や米中貿易交渉への期待などに支えられ、横ばい圏で推移しましたが、月間で下落となりました。

※MSCI世界株式指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額の騰落率(分配金再投資)は、Aコースが4.44%の下落、Bコースが6.25%の下落となりました。

○米国のホームセンター運営会社などの株価の上昇が基準価額にプラスに寄与した一方、アンダーアーマーなどの株価の下落が基準価額にマイナスに影響しました。

○主な売買は次の通りです。

【買付】

米国のメディア会社などの株式を新規に買い付け、米国の航空機メーカーなどの株式を買い増しました。

【売却】

ロシアの銀行などの株式を全売却し、ドイツのエネルギー会社などの株式を一部売却しました。

今後の運用方針(2019年8月30日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○当ファンドの運用チームは、今後1-3年間の見通しに基づき株価を評価します。株価は、PER(株価収益率)、株価売上高倍率、PBR(株価純資産倍率)および配当利回りなどの数値を利用して、複数のシナリオ(最良、平均、最悪のケース)に基づき分析します。

○投資判断は予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に実施します。株価評価には、伝統的な財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、投資対象の各産業に対する現在の投資家心理の状況判断という規律ある手法が含まれます。このウエリントンが考える投資家心理周期(楽観→過熱→不安→悲観→無関心→期待→そして楽観への回帰)に照らした産業の相対ランキングは、資本効率と資本調達構成などのファンダメンタルズ(基礎的条件)要因と、経営陣などの会社関係者による自社株式売買や追加的な悪いニュースに対する株価反応度の鈍さなどの行動ファイナンスの概念に基づいています。運用チームは、通常、投資家心理が悲観から無関心の特徴を示す産業の銘柄を購入し、過熱している産業の銘柄を売却します。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村グローバル・コントリアン・ファンド Aコース／Bコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。